

地域活性化活動

大三島分校では、地域活性化活動を教育の大きな柱として位置づけ、将来地域の核となって活躍できる人材を育てることを教育目標に据え、特色ある活動を行います。

地域活性化活動における生徒育成のビジョン

大三島の歴史や文化等の調査・研究

地域活性化に関するワークショップ

様々な地域課題を抱える高校との意見交流

高校生の手による地域活性化イベントの立案・実践

問題発見力・解決力

思考力・実践力
コミュニケーション力

郷土愛

「生きる力」を身に付け、将来地域の核となって活躍する人材を育成する

参道ガイド



生徒の声

私たちはガイドを行うために、地域の歴史を学び、コースの下見や役割分担の確認、説明の練習を重ねています。人前で話す度胸と柔軟性が身に付きました。応援してくれる地域の方からの声に強いやりがいを感じています。

地域での学び



生徒の声

島根県立江津高校神楽愛好会の皆さんと、村上三島記念館のホールで「伝統芸能共演会」を行いました。他県の文化に触れるとともに、地域に愛される大三島の獅子舞を披露し、伝統を守ることの大切さを学びました。

伊東建築塾との協働活動



生徒の声

自分の理想の家をデザインし、紙で模型を創るワークショップでは、実際に立体にする難しさや面白さを体験しました。建築関係の勉強だけでなく、大工さんや塗装屋さん、畳屋さんとも交流することができ、専門的な知識や仕事に対する姿勢を学びました。

大三島魅力化プロジェクト



生徒の声

地元の地域文化遺産である『大見神楽』の調査・研究を班に分かれて行いました。さまざまな観点から大見神楽について研究し、プレゼンテーションを行う中で、大三島の魅力を発見することができ、発信する楽しさと使命感を感じました。